

2017年11月3日(金)

くまもと県民交流館パレア

研究発表 9:00~11:55

12:00~12:25 熊本商業高校生による
研究成果発表

入場無料(当日入場可(先着順))

講演 12:30~13:20

入場無料(当日入場可(先着順))

「観光資源としての園芸
一肥後六花で町おこしー」

東海大学(特任)教授、伝統園芸研究会会長、
国際ツバキ協会理事 田中 孝幸氏

シンポジウム 13:30~14:40(パレアホール)

入場無料(当日入場可(先着順))

熊本の「食」で「にぎわいづくり」、「まちづくり」

コーディネーター

東海大学 熊本キャンパス 新田 時也

パネリスト

熊本県副知事 小野 泰輔氏

有限会社 ひまわり亭 代表取締役

食・農・人総合研究所 リュウキンカの郷 主宰 本田 節氏

NPO法人 ばらん家 理事長 松原 久美子氏

瑞鷹株式会社 常務取締役 吉村 謙太郎氏

株式会社 マインド 代表取締役 大村 祐二氏

総司会

東海大学 国際教育センター 藤田 玲子

講演 15:00~15:50(パレアホール)

入場無料(当日入場可(先着順))

「明日を見据えた復興へ

~震災からの再生と交流人口の増加に向けて~

熊本市長 大西 一史氏

2017年11月4日(土)

くまもと県民交流館パレア

研究発表 9:00~11:55

研究発表は【参加費】聴講 一般 1,000円

※大学生・高校生は無料

日本観光学会

第111回全国大会 in 熊本

開催日：平成29年(2017)11月3・4日(金・土、2日間)

開催場所：くまもと県民交流館パレア

〒860-8554 熊本市中央区手取本町8番9号 TEL. 096-355-4300

◆主催：日本観光学会 会長 神頭 広好 (愛知大学)

◆主幹：日本観光学会 第111回全国大会 in 熊本 大会 実行委員会 実行委員長 新田 時也 (東海大学)

◆後援：熊本県、熊本市、東海大学熊本キャンパス

東海大学総合研究機構
TOKAI UNIVERSITY GENERAL RESEARCH ORGANIZATION

* This symposium is supported in part by
Tokai University General Research Organization.

本シンポジウム開催にあたっては、東海大学総合研究機構から一部補助を受けております。

観光のちがらげ

災害を乗り越えろ



加藤清正公銅像と
平成28年熊本地震前の熊本城

日本観光学会 第111回全国大会 in 熊本 研究発表スケジュール

2017年11月3日(金)

(会議室6) 自由論題：観光とレジャー 9:00～10:25 司会/長橋 透(青山学院大学) 10:30～11:55 司会/大江 靖雄(千葉大学)

- 9:00～ 観光列車と特徴的類型化 —しなの鉄道観光列車「ろくもん」を事例として—
張 茜 立教大学大学院生 麻生 憲一 立教大学
- 9:30～ 都心レジャー産業の構造について—名古屋大都市圏の鉄道駅乗降者数についての一考察—
竹内 啓仁 日本福祉大学非常勤講師
- 10:00～ 観光にとって「ポケモンGO」ブームとは何だったのか?—第二世代ゲーミングツーリズムがプレイヤーと地域にもたらす効果に着目して—
天野 景太 大阪市立大学
- 10:30～ 観光市場創造による経営再生—中山間地域のサービス経営によるプロセス考察—
須佐 淳司 大阪経済大学
- 11:00～ 地域観光資源(ヘルスツーリズムの里)開発
芦田 信之 福知山公立大学
- 11:30～ 観光ウエルフェアの現状について
中村 茂徳 CODO外語観光専門学校

(会議室7) 自由論題：観光と教育 9:00～10:25 司会/赤壁 弘康(南山大学) 10:30～11:55 司会/天野 景太(大阪市立大学)

- 9:00～ 商業教育における地域協働と社会的評価に関する研究—観光社会学の視点を中心にして(3)—
清川 康雄 鹿児島県商業科教職員観光教育研究グループ(鹿児島県立蒲生高等学校)
- 9:30～ 酪農教育ファームにおける多角化と経営効率性
大江 靖雄 千葉大学大学院園芸研究科
- 10:00～ 生涯学習のための教養型ツアーについて—オープンカレッジ“地域探訪”の記録をもとに—
白石 太良 流通科学大学 名誉教授
- 10:30～ 感情が求める観光の在り方
三橋 勇太 東北大学大学院情報科学研究科
- 11:00～ 中国の観光動向と中国出境旅游政策の変遷(1980～2015)¹⁾
楊 帥 立教大学大学院生 麻生 憲一 立教大学
- 11:30～ タイ人大学生による日本の47都道府県に対する認知度と来訪意向
野呂 純一 学習院大学経済経営研究所

(会議室8) 共通論題①：にぎわいづくり、まちづくり、食と観光 9:00～10:25 司会/角本 伸晃(実践女子大学) 10:30～11:55 司会/吉川 道雄(弘道国際学園) 吉川 三恵子(第一薬科大学)

- 9:00～ 肥薩地域の食文化、「味どこい」を活かした観光—鹿児島県阿久根市の観光まちづくり戦略を中心に—
竹川 克幸 日本経済大学経済学部経済学科
- 9:30～ 観光地飲食店体験の地域特徴分析：北海道旅行者と京都府旅行者への適用事例報告
桑原 浩 琉球大学 観光産業科学部産業経営学科
- 10:00～ 新たな研究領域「自然・環境観光・観光教育」による地域の活性化について—海・島・船の魅力発見 プロジェクトin戸 事例報告—
吉川 道雄 弘道国際学園 吉川 三恵子 第一薬科大学
- 10:30～ 太宰府における地域ブランド構築における研究
寺地 一浩 日本経済大学経営学部
- 11:00～ 観光学と熊本—佐田介石からハイヤ節まで—
上田 卓爾 ホリスティックライフ研究所
- 11:30～ 地域観光振興に資する歴史的土木建造物を活かした「小さな拠点」形成の試み
石田尾 博夫 第一工業大学名誉教授 羽野 暁 第一工業大学講師

2017年11月4日(土)

(会議室6) 自由論題：観光政策、産業 9:00～11:25 司会/小沢 健市(帝京大学)、野呂 純一(学習院大学)

- 9:00～ 観光地における地域内クラスター形成の影響について
梅田 晋太郎 群馬大学大学院社会情報学研究科
- 9:30～ 観光政策の目標設定における課題—Glocal=Global + Localな状況における、その現状と課題—
佐竹 真一 NPO法人スマート観光推進機構
- 10:00～ 空港民営化の動き—福岡空港民営化を例とした考察—
西嶋 啓一郎 日本経済大学経営学部
- 10:30～ 地域通貨による観光促進
齋藤 毅 愛知大学 経営学部
- 11:00～ 観光土産の経済分析
角本 伸晃 実践女子大学人間社会学部

(会議室7) 自由論題：国際観光 9:00～11:25 司会/桑原 浩(琉球大学)、飯塚 遼(秀明大学)

- 9:00～ 文学作品における愛と観光との関係性—竹久夢二と渡辺淳一を中心に—²⁾
井出 明 追手門学院大学経営学部
- 9:30～ 訪台観光消費者のパーソナリティと観光消費者行動の関連性に関する研究—日本人の台湾観光を例として—
原田 倫妙 鹿児島国際大学大学院経済学研究科博士後期課程
- 10:00～ 台湾観光ホテルのマーケティング戦略に関する研究
季 海瑞 鹿児島国際大学大学院経済学研究科博士後期課程 原口 俊道 鹿児島国際大学大学院経済学研究科博士後期課程教授
- 10:30～ 台湾観光ホテルの経営戦略に関する研究
李 蹊 鹿児島国際大学大学院経済学研究科博士後期課程 原口 俊道 鹿児島国際大学大学院経済学研究科博士後期課程教授
- 11:00～ 外国人向け乗合バス情報提供サービスの実施主体と費用負担
新納 克広 奈良県立大学

(会議室8) 共通論題②：観光で乗り切る災害 9:00～11:55 司会/成澤 広幸(仙台青葉学院短期大学)、麻生憲一(立教大学)

- 9:00～ スマートツーリズムにおける見守りシステムの構築—モバイルの活用を中心として—
嘉島 叶人 株式会社スマートサービステクノロジーズ
- 9:30～ 東日本大震災から学ぶ平成28年熊本地震からの復興—石巻、気仙沼の現状を視察して—
新田 時也 東海大学 熊本キャンパス
- 10:00～ SNSによる観光客および観光地からの情報発信について—岩手県内観光地のTwitter投稿数を例として—
大志田 憲 岩手県立大学宮古短期大学部
- 10:30～ 地方ローカル鉄道を活用した震災学習—三陸鉄道株式会社の事例—
岩田 智 岩手県立大学宮古短期大学部
- 11:00～ 東日本大震災から6年を経た東北観光の現状—宮城県を中心とした—
三橋 勇 秀明大学
- 11:30～ あまり知られていない熊本城の魅力 4つの分野³⁾
牧野 義紀 「私たちの熊本城勉強会」事務局 郷土史愛好家

注1)国際観光 注2)観光とイメージ 注3)地元(熊本)研究者 発表